

日本社会病理学会
第 31 回大会
プログラム・報告要旨集

開 催 校：岩手大学

開催期日：2015 年 10 月 3 日（土）・4 日（日）

日本社会病理学会 第31回大会プログラム

開催校	岩手大学		
会期	10月3日(土)～10月4日(日)		
会場	岩手大学		
理事会	10月3日(土)	11:00～12:00	
総会	10月3日(土)	16:30～17:20	
懇親会	10月3日(土)	17:30～19:30	
参加費	一般 2,000 円	大学院生	1,000 円
懇親会費	一般 5,000 円	大学院生	3,000 円

大会日程

第1日 10月3日(土)

11:00～12:00	理事会(総合教育研究棟(教育系) 第2会議室)
12:00～	受付開始(総合教育研究棟(教育系) 玄関)
12:30～12:40	開会式(総合教育研究棟(教育系) 北桐ホール)
12:40～14:40	自由報告部会 I (総合教育研究棟(教育系) E21 教室)
14:40～16:20	特別報告部会(総合教育研究棟(教育系) 北桐ホール)
16:30～17:20	総会(総合教育研究棟(教育系) 北桐ホール)
17:30～19:30	懇親会(工学部食堂)

第2日 10月4日(日)

9:30～	受付開始(総合教育研究棟(教育系) 玄関)
10:00～12:00	テーマセッション(総合教育研究棟(教育系) 北桐ホール)
12:00～13:00	昼休み
13:00～16:20	シンポジウム(総合教育研究棟(教育系) 北桐ホール)
16:20～16:30	閉会式(総合教育研究棟(教育系) 北桐ホール)

参加者休憩室 第1日・第2日 (総合教育研究棟(教育系) E22 教室)
被災復興展示室 第1日・第2日 (総合教育研究棟(教育系) E28 教室)

開催校連絡先

岩手大学教育学部 麦倉 哲 研究室 (総合教育研究棟(教育系) 415 室)
研究室電話 電子メール

* 自由報告部会報告者へのお願いを4ページに記しました。報告される方は必ずご確認ください。

第1日 10月3日（土）

I 開会式 12:30～12:40 （総合教育研究棟（教育系） 北桐ホール）

II 自由報告部会 I 12:40～14:20 （総合教育研究棟（教育系） E21 教室）

司会 進藤 雄三（大阪市立大学）

1. 児童養護施設建設における推進／反対の論理分析

田中 理絵（山口大学）

2. 百貨店店員の働きすぎの考察

—働きすぎの百貨店店員の働く動機と百貨店業界の業界イデオロギー—

前島 賢土（中央大学）

3. 社会病理集団離脱実態の研究

広末 登（NPO 市民塾 21）

4. 社会病理学の基本的視座構造、再構築のために

入江 良英（埼玉純真短期大学）

III 「東日本大震災」特別報告部会 14:40～16:20 （総合教育研究棟（教育系）

北桐ホール）

司会 横山 實（國學院大学）

「東日本大震災状況からみた社会の脆弱生とその克服課題」

1. 被災から復興における性差

高松 洋子（岩手大学）

2. リスク層の特徴と支援課題

畠 正機（花巻市役所）

3. リスク層への支援と脆弱生の克服

麦倉 哲（岩手大学）

指定討論者 中森 弘樹（日本学術振興会）

IV 総会 16:30～17:20 （総合教育研究棟（教育系） 北桐ホール）

V 懇親会 17:30～19:30 （工学部食堂）

第2日 10月4日(日)

I テーマセッション 10:00～12:00 (総合教育研究棟(教育系) 北桐ホール)

「第30回大会企画「社会病理学会の30年」を若手会員はどう捉えたか」

司会 朝田 佳尚(京都府立大学)

1. 「社会病理学会の30年」を(一部の)若手会員はどう捉えたか
朝田 佳尚(京都府立大学)
2. ミルズ「社会病理学者」批判論文の内実と現代社会病理学研究
藤原 信行(立命館大学)
3. 社会病理学と社会構築主義の共存可能性について
—社会病理学会における現状の分析を中心に—
中森 弘樹(日本学術振興会)
4. 「社会病理」と「社会問題」の使い分けは可能か
—「臨床と社会学」の関係を整理する試みに焦点をあてて—
中西 真(立命館大学)
5. 「批判的实在論」の可能性
竹中 佑二(京都府立大学)

《 昼休み 12:00～13:00 》

III シンポジウム 13:00～16:20 (総合教育研究棟(教育系) 北桐ホール)

「東日本大震災：記憶と未来」

司会 井上 真理子(奈良学園大学)

1. 生きた証プロジェクトのもつ意味や意義
—大災後の歴史的テーマは「すべての犠牲者と向き合うこと」—
麦倉 哲(岩手大学)
2. ボランティアが復興に関わることは可能なのか
関 嘉寛(関西学院大学)
3. 災害に関わる市民活動の可能性と課題
—阪神・淡路大震災から中越地震を経て東日本大震災へ—
菅 磨志保(関西大学)
4. コミュニティと復興—スマトラ地震と東日本大震災の比較から考える—
田中 重好(名古屋大学)

IV 閉会式 16:20～16:30 (総合教育研究棟(教育系) 北桐ホール)

自由報告部会報告者へのお願い

1. 「日本社会病理学会第29回大会 自由報告申込募集」で研究委員会からご案内のように、報告の際は下記の点にご注意ください。

(1) 割り当て時間

一人当たりの割り当て時間は、質疑応答を含め、25分です。発表は20分以内にまとめてください。

1 鈴 15分 → 2 鈴 20分 → 3 鈴 25分

(2) 大会当日のレジュメ等について

当日に配付するレジュメ・資料は、各自ご用意ください。学会事務局、大会開催校ともコピーはお受けできません。

2. 報告者は、報告される部会開始 10 分まえに会場の教室にお集まりください。司会者・報告者による簡単な打ち合わせを行ないます。

3. 報告申し込みの際に機器利用の希望があった報告は、報告タイトルの末尾にPC（パソコンとプロジェクター希望）と利用機器を付記しました。機器を利用される方はとくに次の点にご留意ください。

(1) 開催校では報告者の希望に添って、最大限の準備と協力をいたしますが、機器操作の結果につきましては報告者の自己責任でお願いします。また、万が一機器が作動しない場合に備えて、複写して参加者に配布できる印字原稿を用意いただくなど、次善の方策もお考え下さい。

(2) 機器を使用する報告者は、報告される部会開始 20 分前に各教室におこしください。機器使用に関する準備・打ち合わせなどを行ないます。

(3) 開催校では、プロジェクターに接続済みのノートパソコンを、機器利用希望者がいる部会の教室に用意しております。データをフラッシュ・メモリ（USB）に記録してお持ちください。

ご不明な点は、開催校（麦倉 哲
お問い合わせください。

まで電子メールで

第1日 10月3日(土)

自由報告部会 I

12:40～14:20 (総合教育研究棟(教育系) E21 教室)

司会 進藤 雄三(大阪市立大学)

1. 児童養護施設建設における推進／反対の論理分析

田中 理絵(山口大学)

2. 百貨店店員の働きすぎの考察

—働きすぎの百貨店店員の働く動機と百貨店業界の業界イデオロギー—

前島 賢士(中央大学)

3. 社会病理集団離脱実態の研究

広末 登(NPO 市民塾 21)

4. 社会病理学の基本的視座構造、再構築のために

入江 良英(埼玉純真短期大学)

第2日 10月3日（土）

「東日本大震災」特別報告部会

14:40～16:20 （総合教育研究棟（教育系）北桐ホール）

司会 横山 實（國學院大学）

「東日本大震災状況からみた社会の脆弱生とその克服課題」

1. 被災から復興における性差

高松洋子（岩手大学）

2. リスク層の特徴と支援課題

畠 正機（花巻市役所）

3. リスク層への支援と脆弱生の克服

麦倉 哲（岩手大学）

指定討論者 中森 弘樹（日本学術振興会）

第1日 10月4日（日）

テーマセッション

第30回大会企画「社会病理学会の30年」を
若手会員はどう捉えたか

10:00～12:00 （総合教育研究棟（教育系）北桐ホール）

司会 朝田 佳尚（京都府立大学）

1. 「社会病理学会の30年」を（一部の）若手会員はどう捉えたか
朝田 佳尚（京都府立大学）
2. ミルズ「社会病理学者」批判論文の内実と現代社会病理学研究
藤原 信行（立命館大学）
3. 社会病理学と社会構築主義の共存可能性について
—社会病理学会における現状の分析を中心に—
中森 弘樹（日本学術振興会）
4. 「社会病理」と「社会問題」の使い分けは可能か
—「臨床と社会学」の関係を整理する試みに焦点をあてて—
中西 真（立命館大学）
5. 「批判的实在論」の可能性
竹中 佑二（京都府立大学）

第2日 10月4日（日）

シンポジウム

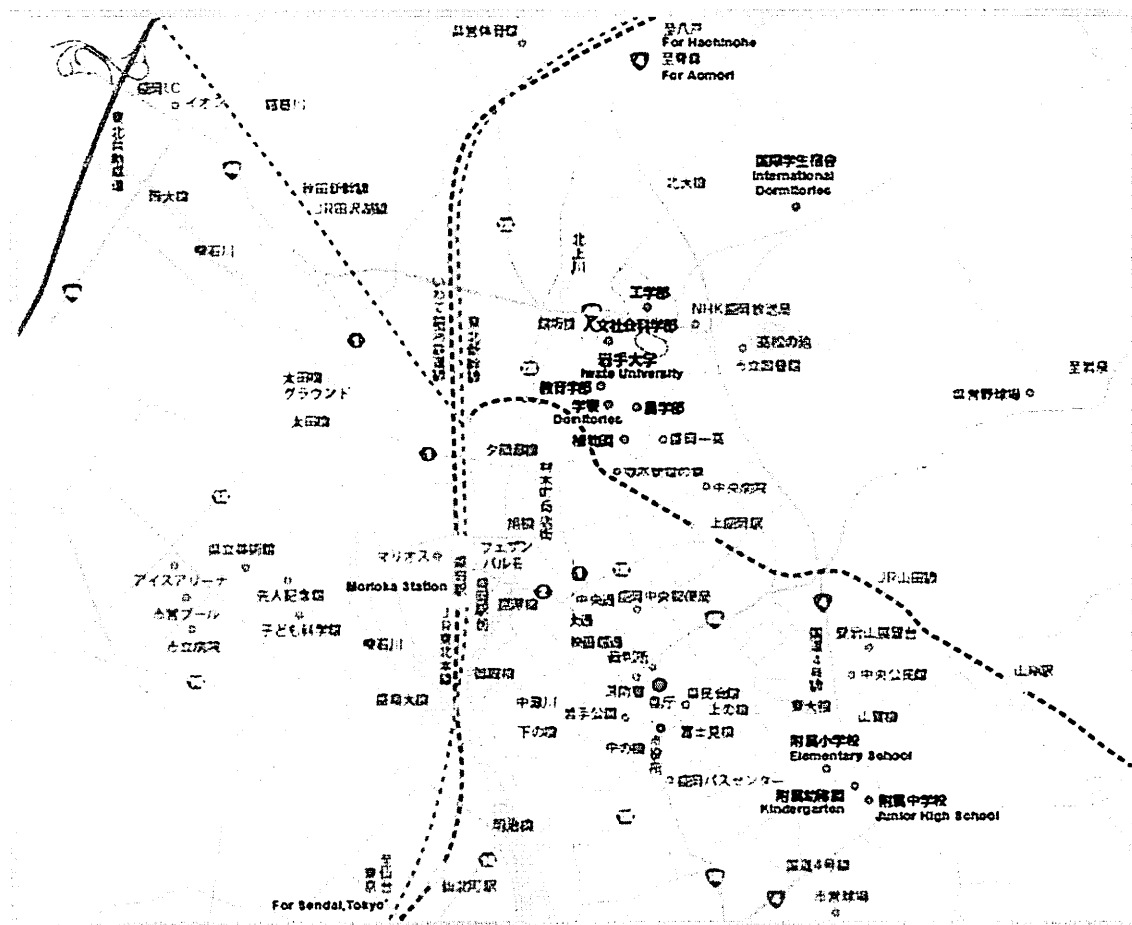
「東日本大震災：記憶と未来」

13:00～16:20 （総合教育研究棟（教育系）北桐ホール）

司会 井上眞理子（奈良学園大学）

1. 生きた証プロジェクトのもつ意味や意義
—大災後の歴史的テーマは「すべての犠牲者と向き合うこと」—
麦倉 哲（岩手大学）
2. ボランティアが復興に関わることは可能なのか？
関 嘉寛（関西学院大学）
3. 災害に関わる市民活動の可能性と課題
—阪神・淡路大震災から中越地震を経て東日本大震災へ—
菅 磨志保（関西大学）
4. コミュニティと復興—スマトラ地震と東日本大震災の比較から考える—
田中 重好（名古屋大学）

岩手大学アクセスマップ



盛岡までのアクセス

【東北新幹線・秋田新幹線】

東京-盛岡：2時間10分（はやぶさ）

新青森-盛岡：49分（はやぶさ）

秋田-盛岡：1時間26分（こまち）

【空路（花巻空港：JAL）】

大阪（伊丹）-花巻：1時間25分

新千歳（札幌）-花巻：55分

名古屋（小牧）-花巻：1時間15分

【東北自動車道】

青森 IC-盛岡 IC：2時間

秋田中央 IC-盛岡 IC：1時間30分

船岡宮城 IC-盛岡 IC：2時間

大学までのアクセス

バス：駅前ターミナル11番乗り場

岩手県交通バス上田線：乗車「松園バスターミナル行き」下車「上田四丁目」

岩手県交通バス駅桜台団地線：乗車「桜台団地行き」下車「工学部東口」

タクシー：盛岡駅から2km約10分

徒歩：盛岡駅から25分

岩手大学キャンパス 校舎配置図

